

中国福建省農村部に暮らす人々の生活環境および健康状態

蔡 国喜

Lifestyle Changes and Its Impact on Health among People in Rural Fujian, China

Guoxi CAI

Key words: Health transition, Chronic diseases, Psychological stress, Biomarkers, China

キーワード: 健康転換、慢性疾患、心理ストレス、バイオマーカー、中国

はじめに

1980年代後半に改革開放政策が導入されて以降、中国の急速な市場経済化は人びとの生活環境に大きな変化をもたらし、彼らの持続的な健康は脅かされている。たとえば、食生活が欧米化し身体活動量が低下することによる肥満・慢性疾患の増加や、社会格差の拡大・人びとの関係性の希薄化がもたらす心理的健康影響などが挙げられる¹⁾。

しかしながら、その評価は都市部に偏り、農村部における状況は明らかではない。そこで、福建省農村部コミュニティにおいて長崎大学国際保健教室及び東京大学大学院医学系研究科人類生態学教室と共同で研究を開始した。当該研究チームは、海南省農村部コミュニティにおいて、経済発展に伴う生活様式の変化と疾病構造の変化(生活習慣病の増加や心理的ストレスの増大)に関する調査・研究を行ってきた。

調査方法

2015年5月2日より福建省S県において予備調査を行った。予備調査では現地の生活の様子に関する聞き取りを行なったほか、健康調査を行うにあたって必要となる設備や医療スタッフの準備・状況確認を実施した。

2015年7月末からの本調査では、7つのコミュニティに暮らす797名を対象として生活環境や心理ストレスに関する質問紙調査、採血、身体計測(身長・体重・腹囲・臀囲)、血圧測定を実施した。質問紙調査には家族構成、出稼ぎの経験、家族との離別の経験、ソーシャルキャピタル、食生活、飲酒、喫煙、ストレス尺度等に関する質問が含まれている²⁾。

結果

2015年8月に、S県の地方衛生局、郷衛生院などの協力の下で本調査を実施した。調査参加者790名のうち男性の割合は39.1%で、平均年齢は59.5歳(男

性が61.9歳、女性が58.0歳)であった。また38.1%が教育を受けておらず、39.4%が小学校卒業、22.5%が中学校卒業以上の学歴であった。婚姻状況については78.9%が婚姻状態にあった。

過体重(BMI \geq 25)は男性で23.0%、女性で31.7%であった。高血圧は36.7%の男性、48.4%の女性で見られた。福建省農村部でも肥満や高血圧をはじめとした慢性疾患が拡大していることが明らかになった。

Table 1. Convenience sampling in 7 communities in S county, Fujian province, China

	n	Registered pop.*	De jure pop.*	Adults (>20 years)	Participation rate (%)
Community 1	102	740	200	144	70.8
Community 2	107	648	220	158	67.6
Community 3	100	500	200	144	69.4
Community 4	91	570	200	144	63.2
Community 5	113	800	300	216	52.3
Community 6	93	600	200	144	64.6
Community 7	191	1220	600	432	44.2
Total	797	5,078	1,920	1,382	61.7

*These numbers were presented by each village doctors.

De jure: the number of population currently living in the community.

Table 2. Socio-demographic aspects of the participants in S county of Fujian province, China (n=790)

	n (%) / Mean [SD]
Age	59.5 [13.1]
Sex	Male 309 (39.1) Female 481 (60.9)
Years of education	Illiterature 299 (37.9) 6 or less years 313 (39.6) 7 or more years 178 (22.5)
Marital status	Has not married 34 (4.3) Has a partner 623 (78.9) Divorced or widowed 133 (16.8)
Household size	4.8 [2.4]
K6 stress scale score	No stress 409 (51.8) Mild stress 129 (16.3) Severe stress 252 (31.9)
Loneliness (1-5)(n=765)	3.8 [1.2]
Life satisfaction (1-10)(n=768)	4.7 [1.6]
Social network in the community (3-15)(n=765)	10.8 [2.0]
Self-efficacy (0-40)(n=571)	24.7 [6.5]

考察

本研究は中国農村部で肥満や高血圧をはじめと

した慢性疾患が拡大していることが明らかになった上に、こうした慢性疾患や精神ストレスを説明する要因を探求する狙いである。具体的には、将来の慢性疾患のリスクを示すバイオマーカーである C-reactive protein と、慢性的な心理ストレスのバイオマーカーである Epstein-Barr virus 抗体価を測定し、対象者の社会属性、生活環境、家族やコミュニティとの繋がり等のファクターとの関連を検証する。

日本の農村部、特に交通の便がよくない離島や農村部地域でも過疎化、高齢化の進行に伴う成人病・孤独感の深刻化は大きな公衆衛生問題になりつつある。今回の調査で得られた中国の農村部の現場検証、現状解析や研究方法は、日本の農村部とともに離島を抱える長崎県においても、これからの公衆衛生対策や福祉保健対策を講じる手段として活用されることが期待される。

謝 辞

本研究を遂行するにあたり、協力をしていただいた福建医科大学公衆衛生院張院長をはじめとする共同研究関係各位に感謝する。

参 考 文 献

1. Inoue Y, Yazawa A, Li D, Du J, Jin Y, Chen Y, Watanabe C and Umezaki M., Epstein-Barr virus titer and its association with the domain scores from the World Health Organization's Quality of Life Questionnaire: Findings from rural Hainan province, China. *American Journal of Human Biology* 26, 51-55, 2014.
2. Yazawa A, Inoue Y, Li D, Du J, Jin Y, Chen Y, Nishitani M, Watanabe C and Umezaki M., Impact of Lifestyle Changes on Stress in a Modernizing Rural Population in Hainan Island, China. *American Journal of Human Biology* 26, 36-42, 2014.